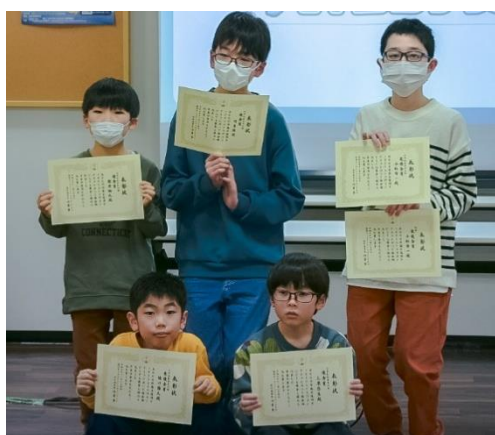


2025 年 11 月 7 日
株式会社 MCJ

マウスコンピューター、子どもたちの教育支援として 「信州キッズクリエイイト IT コンテスト」に協賛



※昨年の様子

当社グループは、企業価値向上のみならず、事業活動を通じて社会の持続可能な発展に貢献することで、社会的価値の向上も目指しております。

その大方針のもと、当社 ESG 方針の Social において重点を置く分野の一つである SDGs 目標「4.質の高い教育をみんなに」の達成に向けた社会貢献活動に取り組んでいます。

この一環として、この度、連結子会社の株式会社マウスコンピューター（代表取締役社長：裏 秀樹、本社：東京都千代田区）は、長野県内の小中学生を対象としたプログラミングコンテスト「信州キッズクリエイイト IT コンテスト」に協賛し、最優秀賞受賞者へパソコンを贈呈いたします。

「信州キッズクリエイイト IT コンテスト」は、子どもたちの創造力と IT スキルを表彰するコンテストで、今年で2回目の開催になります。コンピュータープログラミングを用いたオリジナル作品の制作を通じて、パソコンや IT ツールへの理解と親しみを深め、AIを活用できる子どもたちを増やすこと、これからの時代を担う若い世代の成長を支援することを目指しています。

■ 信州キッズクリエイイト IT コンテストホームページ: <https://kidscreateitcontest.com/>

■ マウスコンピューターホームページ: <https://www.mouse-jp.co.jp/>

当社グループは、今後とも事業活動や寄付活動を通じて、可能な限り社会への貢献を強化してまいります。

■ MCJ グループのサステナビリティ: <https://www.mcj.jp/sustainability/>

以上

<お問い合わせ先>

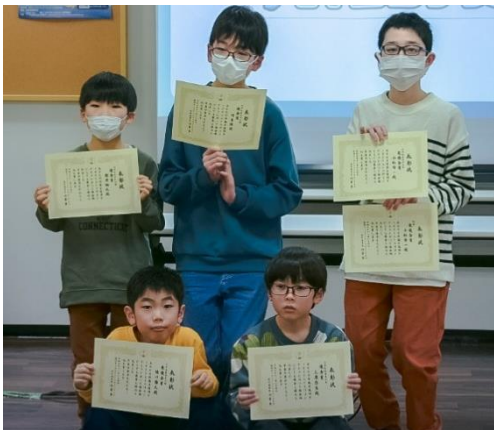
株式会社 MCJ 経営企画室 広報 IR 担当

Mail: ir-otoiawase@mcj.jp

HP: <https://www.mcj.jp/>

News Release

子どもたちの教育支援として、長野県内の小中学生を対象としたプログラミングコンテスト「信州キッズクリエイト IT コンテスト」に協賛、最優秀賞受賞者へパソコンを贈呈



※昨年の様子

株式会社マウスコンピューター(代表取締役社長：奥 秀樹、本社：東京都千代田区、以下マウスコンピューター)は、長野県内の小中学生を対象としたプログラミングコンテスト「信州キッズクリエイト IT コンテスト」に協賛し、最優秀賞受賞者へパソコンを贈呈いたします。

「信州キッズクリエイト IT コンテスト」は、子どもたちの創造力と IT スキルを表彰するコンテストで、今年で 2 回目の開催になります。コンピュータープログラミングを用いたオリジナル作品の制作を通じて、パソコンや IT ツールへの理解と親しみを深め、AI を活用できる子どもたちを増やすこと、これからの時代を担う若い世代の成長を支援することを目指しています。

表彰式は、長野県上田市にて、厳正な審査を経て選ばれた受賞作品の紹介と表彰が行われます。また、当社代表取締役社長 奥より、AI 機能を搭載したマウスコンピューターのノートパソコンを最優秀賞受賞者へ贈呈いたします。小学生の部の最優秀賞受賞者には、日本最大の小学生プログラミング大会であり、本コンテストの連携大会でもある「Tech Kids Grand Prix」の第三次審査からエントリーできる権利が付与されます。

信州キッズクリエイト IT コンテストホームページ：<https://kidscreateitcontest.com/>

マウスコンピューターホームページ：<https://www.mouse-jp.co.jp/>

【表彰式詳細】

日時：2025 年 11 月 9 日（日）14:00～15:00

会場：海野町会館 1 階ホール（〒386-0012 長野県上田市中央 2 丁目 10-13）

【マウスコンピューター代表取締役社長 奥 秀樹からのコメント】

マウスコンピューターは、2010 年より「親子パソコン組み立て教室」や、本年 7 月に協賛した「ジョブキッズしんしゅう」など、子供たちにもものづくり体験場を提供し、地域の教育支援活動に取り組んでおります。

今回の「信州キッズクリエイティブ IT コンテスト」は、子どもたちが IT を通じて創造力を発揮し、自らの可能性を広げていく姿に、私たちのものづくりの原点を重ねています。次世代を担う子どもたちが学びと挑戦を続けられるよう、パソコンを通じてその一歩を応援したいという考えから、今回の協賛を決定いたしました。

今後も地域社会とのつながりを大切にしながら、子どもたちの成長を支援してまいります。